



整備された椎名橋

災害に強い街へ!

老朽化した橋の修繕がスタート

豊島区の「橋梁の長寿命化修繕計画」

公明党区議団、整備を力強く推進

区は「豊島区长寿命化修繕計画」に基づき、老朽化した橋や歩道橋などの修繕工事を始めます。

東京の道路や橋の多くは、1950～60年代の高度成長期に集中的に整備されており、コンクリートの耐用年数を迎えるものが急増しています。

豊島区内でも西巢鴨橋や空蟬橋、池袋大橋は経過年数が50年前後で、いずれも修繕が急がれていました。

公明党豊島区議団は、橋の点検、整備の必要性を議会で訴えてきました。



地下共同溝が整備された要町通り



老朽化した空蟬橋

命を守る「防災・減災ニューディール」

公明党は、命を守る防災・減災対策に集中投資を行う「防災・減災ニューディール」を提唱しています。橋や道路、堤防など老朽化した公共施設の整備などに10年間で100兆円規模の集中投資を提案しています。

区議会!

一般質問から

家具の転倒防止対策を!

問 家具の転倒防止器具設置事業は昨年、予算を上回る申し込みがあり、今年度もすでに予約待ちの状況だ。引き続き継続すべき。

答 ▶さらなる補正予算の計上を含め、事業を継続していく。

耐震助成制度を充実させよ!

問 耐震診断と改修工事助成制度を積極的に推進すべき。耐震診断助成の申請が増加しているため、それに対応すべく予算計上を検討する。区民が安心して改修工事をできるよう相談会を開催する。

答 ▶

問 旧耐震基準の分譲マンションの耐震化の促進を。

答 ▶「豊島区マンションの適正管理に関する条例(仮称)」を検討する。

災害要援護者対策を進めよ!

問 災害時の要援護者名簿を地域で共有できるようにすべき。

答 ▶検討中の「防災対策基本条例(仮称)」で、地域で共有できるようにしたい。

木造密集地域対策を急げ!

問 災害に強い燃えない街、安心の街づくりに早急に着手すべき。

答 ▶東京都の「木密地域不燃化10年プロジェクト」と連携して対象地域の地震対策に積極的に努める。